



上手だより

http://www.edu.s
atsumasendai.jp/k
amide-e/ampide-
e/ampide-
HPQRコード

キャッチフレーズ:花と米と文化を誇り輝き上手, 上手小~キラリ輝く笑楽校~
〒895-1503 鹿児島県薩摩川内市祁答院町上手578
電話番号:0996-55-0025 FAX:0996-55-0904
ホームページアドレス
http://www.edu.satsumasendai.jp/kamide-e/

「教育に資するため」

校長

令和5年度も、いよいよ年度末のまとめの月に入ります。本校正門横に掲示してある「閉校までのカウントダウンボード」を日々更新する度、その時がすぐそこまで迫っていることを実感します。さて、2月6日(火)に祁答院地区の小学校1~5年児童が大裏小学校に集まり、レクリエーションや授業の交流が行われました。緊張もあつたが普段のような話し方や行動が見られない児童もいましたが、4月からの新学校生活に向けたよい機会になったのではないかと思います。

その交流を参観した際に、大裏小児童が作成した1枚のカウントダウンボードに惹かれました。それには、残日数を表す数字の周りに「今日も生涯の一日なり」「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む」といった名言がいくつも書かれてありました。私は、このボードを見て、作成した児童は、自身を客観的に捉え、一日を大切に強く生きていきたいと考えて行動しているんだろうなあと思つたと同時に、名言には、やはり力をもらうなあと思つました。

多くの人が座右の銘としている名言の一つに、「積小為大(せきしょうだい)」があります。これは、江戸時代後期に多くの農村を救った農村改革の指導者「二宮金次郎」の言葉です。

二宮金次郎は、5歳で川の氾濫により家や田畑が流され、16歳までに両親を亡くすなど、小さい頃から苦勞の連続でしたが、一日中農作業等の仕事をしながらも、どうすれば豊かな生活が送れるかを考え、木の箱に砂を入れて文字を覚えたり、薪とりの山までの行き帰りなどで書物を読んだりして学問にも励みました。その結果、自身の暮らしは豊かになり、その取組が藩に認められ、社会全体のために行動すれば、いつかは自分自身のためになるという「報徳思想(至誠・勤勞・分度・推譲)」を広めたり、世界最初の信用組合ともいわれる「五常講(五常:仁・義・礼・智・信)」という仕組みを作ったりして、飢えなどで苦しんでいる全国約600箇所の農村を救い、また、藩の財政も立て直しました。

「積小為大(せきしょうだい)」は、子供の頃、友達から借りたわずかな菜種を近くの荒地にまいて育て、翌年10キロ以上の菜種を収穫し、夜に書物を読むための明かりをつける油と交換したり、田植えのあぜ道に捨てられていた苗を用水ぼりの荒地地に植えて手入れをし、1表分の米を収穫したりした経験から、「小さなことを積み重ねる、小さな歯車を着実に回していくことが、大きなことを成功させるためには、極めて大事なことである」ことを身をもって知り、その後の行いや考え方のもとになった言葉です。

本校の正門横には「二宮金次郎像」があります。この像は、別府万助様が創立80周年記念として昭和33年に寄贈されたもので、土台には「別府様から寄贈された牛舌頭の売却金と浄財によって、児童の教育に資するために建立されたものである」と彫られてあります。

今回、二宮金次郎について改めて調べ、現代にも通じる考え方や生き方があるということ、全国的に撤去され少なくなっている二宮金次郎像が、本校では、教育に資するために建立して下さった別府様や当時の方々の願いが大切にされて残されてきたことに、心を打たれました。

2月20日現在で、本校閉校まで残り40日です。65年もの間、子供や大人を見守り、示唆を与えてきた二宮金次郎に、もうしばらく、そしてこれからもお願いしますと願い、閉校までのカウントダウンボードを更新したいと思います。



3月の行事予定

- 1日(金) いじめのない学校づくりの日, 体育館シート敷き
- 5日(火) 卒業式全体練習, 第6回PTA役員会・理事会
- 6日(水) 移動図書
- 7日(木) 卒業式全体練習
- 8日(金) お別れ遠足・6年生を送る会
- 9日(土) 土曜授業日
- 14日(木) 臨時PTA総会
- 19日(火) 卒業式準備(9:25~11:10)
- 20日(水) 第77回卒業式, 閉校式, 記念碑除幕式, 惜別の会
- 25日(月) 修了式, 離任式

※ お子さんのことで困ったことが起こったら、3月までは上手小へ、4月からは大裏小へご連絡ください。(大裏小学校55-0009)

安1保よ1生
全年健う年
生間目生
活の健康
反省をま
をしよう。とめをし
・ っかりし

鹿児島学力・学習状況調査

鹿児島県内の5年生が1月16日(火)、17日(水)に受けたテストの結果です。本校5年生7名は、国語、算数、理科で市や地区、県の平均を大きく上回ることができました。これは、板書計画を立てて授業を進めることや授業づくりのポイントについて話し合い、実践を確認してきた結果だと思えます。また、過去問等に多く触れさせ、わかるまで個別指導を繰り返してきたことも結果に影響を与えたと思えます。一方で社会科は、市や地区、県の平均を下回りました。結果分析で感じたことは、資料を多面的に読み取り、そこからわかることを社会的なワードを使いながら自分の言葉でまとめる力の不足です。これをヒントに、資料活用、子供達同士の話し合い、キーワードを使った子供が作るまとめ等に意識しながら、社会科だけでなくすべての教科で授業改善に努めていきます。

平均正答率	国語	社会	算数	理科
本校	79.2	63.5	90.2	90.7
薩摩川内市	68.8	65.5	75.5	78.4
北薩地区	69.7	68.2	77.2	78.1
鹿児島県	68.4	65.2	74.6	75.4



祁答院中学校入学説明会



1月25日(木)に祁答院中学校で、入学説明会が行われました。祁答院の6年生の子供達は、中学校で数学の授業を受けました。本校最後の卒業生となる6年生7名が、中学校生活を生き生きと送れますようにと思います。

選挙出前授業



1月22日(月)に、5・6年生を対象に選挙の出前授業を行いました。市選挙管理委員会から講師の2名をお招きして、選挙について学習したり、投票を体験したりしました。選挙権が18歳に引き下げられました。投票で政治に参加する姿勢

を身に付けてほしいと思います。

魚さばき教室



1月30日(火)、市役所林務水産課と市漁連のご支援のお陰で、5・6年生とその保護者を対象に魚さばき教室を実施しました。申し込み続けて4年目。やっと開催することができました。タイとア

ジを3枚におろす体験活動を親子で四苦八苦しながら取り組みました。子供達は、魚をさばく過程で、どんなことを感じたでしょうか。命をいただく感謝の心、もったいないと思う心。この体験活動を通して、強く感じてほしいと思いました。

小小交流



2月6日(火)に大東小学校で、小小交流を行いました。これは、来年度から同じ学校の児童になる子供達を集めて、施設や友達、先生に「慣れさせる」ために行いました。

上手小学校の子供達は、学年

により雰囲気の違いがありましたが、おおむね積極的な姿勢でした。

少し大人数となる祁答院小学校で、みんな仲良く学んでほしいと思います。

MBCラジオ録音



閉校を前にして、一つの記念にMBCラジオに児童の作文が紹介されることとなりました。

紹介されるのは、5年〇〇さんの作文です。先月1月31日(水)に本校で録音作業があり

ました。

〇〇さんは、すでにさつま町に転居していますが、校区外通学を許可されて上手小学校に通っています。そのあたりの学校への想いを、作文にしていました。

放送日は2月28日(水)が校長の生出演、29日が〇さんの作文とお母様の生出演となる予定です。時間は12時20分頃から。乞うご期待!

エネルギー出前授業



1月30日(火)にエネルギー出前授業を5・6年生に行いました。電力のすごさやありがたさを感じる授業でした。特に九電の方が持ってこられた実験道具は子供達から歓声が上がっていました。静電気ですごく身近で活躍しているんです

ね。勉強になりました。